

職種紹介

Job introduction

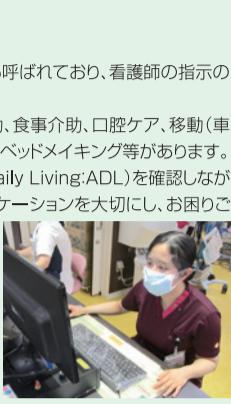
リハビリテーションスタッフや看護師など、病院ではさまざまな職種のスタッフが連携して業務を行っております。今回は、その職種の一部を紹介致します。

看護補助者

看護補助者は、ケアワーカーや看護助手とも呼ばれており、看護師の指示のもと、看護補助業務を行っております。

仕事内容は、患者さまの更衣介助、排泄介助、食事介助、口腔ケア、移動(車椅子での移動等)介助、入浴介助、環境整備、ベッドメイキング等があります。患者さまの日常生活動作(Activities of Daily Living:ADL)を確認しながら介助を行っており、患者さまとのコミュニケーションを大切にし、お困りごとがないか気を付けながら、入院生活を安心安全に送れるようにサポートをしております。

また、勉強会やeラーニング、感染対策勉強会、BLS(一次救命処置)講習会等が年間を通して行われてあり、医療や介護について日々学んでおります。



薬剤師

当院のような回復期リハビリテーション病院にも薬剤師があり、チーム医療の一員として、医師や看護師をはじめとした多職種と連携して業務を行っています。

当院の薬剤師の役割とは、医師の処方せんの指示により、患者さまの血液検査結果などをもとに正しい用法用量であるなどを確認しながら、安心安全に患者さまが薬を服用できるように調剤しています。

患者さまが正しくお薬を服用できるよう、患者さまの状態に応じて、お薬を1日分ずつセッティングします。

また、患者さまがリハビリテーションに専念できるように、お薬についての疑問や副作用など不安なことがあれば、お薬の作用・必要性などをわかりやすく説明できるように心がけています。

例えば、環境が変わって眠れない、痛みでリハビリテーションが進まないという場合には、今の薬の内容を考慮しながら医師に提案したり、患者さまが医師に伝えにくいことを代わりに伝えたりと、医師と患者さまのパイプ役のような役割を担うこともあります。

その他にも、医薬品情報を収集・管理し、当院スタッフに提供する大切な役割もあります。

薬剤師 西紋



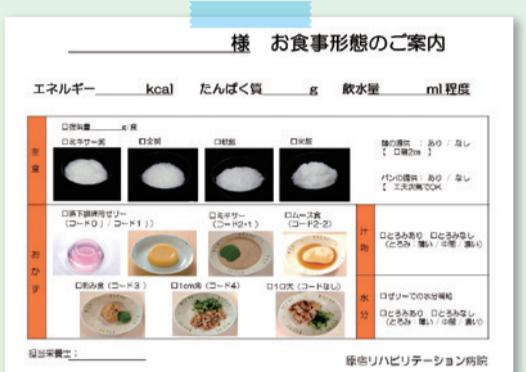
管理栄養士

当院では管理栄養士もチーム医療の一員として、医師や看護師、リハビリテーションスタッフなど多職種と連携して業務を行っています。

担当の管理栄養士が、患者さまおひとりおひとりの食事摂取量やリハビリテーションでの運動量などに応じて、適切な栄養量をとることができるように設定し、お食事を提供しています。

退院前には、ご自宅へ帰ってからの食事への不安を軽減できるよう、治療食や食形態などの栄養指導を行っています。患者さまが食べることを楽しみ、効率的なリハビリテーションを行えるよう栄養面からサポートしています。

管理栄養士 佐藤



コンシェルジュ

当院には、「コンシェルジュ」という職種があり、医療以外で患者さまにサービスを提供する「院内のおもてなし係」です。

入院時のお出迎えや荷物運び、1階の環境整備、理容美容のご予約、宅配郵便物の集荷、タクシー手配、新聞購買契約の手配、特別室対応など、幅広い業務を行っております。

入院される方のお出迎えをする際、患者さまとご家族さまに少しでも安心していただけるよう、笑顔でお荷物をお運びし、ウェルカムホールにて案内しております。

何かございましたら、お気軽にお声かけ下さい。

コンシェルジュ 山木



歯科だより



すべての歯にはそれぞれ役割があり、それぞれの歯が支え合って、噛み合わせなどバランスを取っています。食事をする、会話をするなど、健康な歯を保つことで、人生の質を高めます。

抜けた歯を治療せずにそのままにしておくと、様々な悪い影響を及ぼします。

歯が抜けるとそのスペースを埋めるように、周囲の歯が移動したり倒れたりするため、噛み合わせや歯並びが崩れてしまう。歯が動いて歯と歯の隙間が開いてくると、その部分に磨き残しがたまりやすくなるため、虫歯ができやすくなります。

抜けた歯を放置することで、他の残った歯の負担も大きくなります。



歯科助手 熊谷

また抜けた歯は、抜けた状況や歯の状態によっては、元の位置に戻せる可能性があります。

歯が抜けてしまったらそのままにせず、なるべく早い段階で歯医者に受診するようにしましょう。

抜けた歯を放置することで、他の残った歯の負担も大きくなります。

ネピアテンダーマイスター授与式



令和4年11月21日(月)に、当院にてネピアテンダーマイスター授与式が行われ、看護部の看護補助者の8名がネピアテンダーマイスターに認定されました。

ネピアテンダーマイスター制度とは、王子ネピア株式会社さまが認定するネピアテンダーのおむつについて学ぶ制度です。

カリキュラムに沿った講義を受講して排泄ケアのノウハウや手順を改めて学び、筆記試験と実技試験に合格した方がマイスター(排泄ケアのスペシャリスト)として認定される制度です。

今回学んだことを日々の業務に活かし、患者さまが快適な入院生活を送れるよう努めてまいりたいと思います。

看護部



行事食

当院では月に1~2回行事食を取り入れています。入院中でも、季節や旬を感じていただけるように工夫を凝らしています。

管理栄養士 佐藤

12月24日(土)夕食

クリスマスディナー



ライス

- ライス
- ピーフシチュー
- トマトベニ
- サラダ
- クリスマスケーキ
～苺サンタ添え～

患者さまの声

- 苺サンタが可愛い! ケーキも美味しかった。
- デザートが嬉しいかったです。
- 食材が多くてカラフルで美味しかったです。

12月31日(日)夕食

年越しそば



● 年越しそば

- 天ぷら
- 青梗菜の塩ダレ和え
- 抹茶ゼリー

患者さまの声

- 天ぷらそば、美味しかったです。
- かき揚げが大きくて良かった。
- 良い年越しへなりました。

1月1日(日)朝食

おせち



● オカリご飯

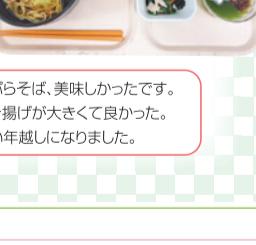
- 雑煮風
- お節盛り合わせ
- 菊花和え
- ヨーグルト

患者さまの声

- 豪華なおせちありがとうございます。美味しいかったです。
- 入院中にお餅が食べられると思わなかったから嬉しい。(お餅ムース)
- 伊達巻と黒豆のやさしい甘さに癒やされました。ごちそうさま。

2月3日(金)夕食

節分



● 太巻きいなり寿司

- いわしつみれ汁
- ふろしき大根
- ほうれん草のわさび和え
- 二色ソラロー

患者さまの声

- 入院中にお寿司が食べられて嬉しい!
- 節分しさを感じました。
- お寿司を楽しみにしました。美味しいかったです。
- デザートも美味しかったです。

表紙について

桜、さくら、サクラ

今日は花曇り。そこかしこで桜が満開。ここは千鳥ヶ淵。堀の左が千鳥ヶ淵緑道、右側が北丸公園。早朝に散策すると、ふんわりと天から舞い降りるような淡いピンクの綿あめで包まれる。日暮れ時ではおもむず妖艶な天女に引き込まれそうな幻想に襲われる。上野公園の桜にはわいわい言いながら皆で乾杯。この桜は一人でゆっくり対話をするように楽しみたい。江戸時代に飲料用の水源にするため田安門前と半蔵門前に土橋を築いて自然の流れを堰き止めた淵で、千鳥の姿に似ているところから千鳥ヶ淵となつた。千鳥ヶ淵の桜は明治31年駅日公使アーネスト・サトウが靖国神社の桜にならい、英國大使館前に植えたのが始まる。地下鉄の九段下駅で降りて、堀を反時計回りにたどれば、千鳥ヶ淵緑道に達し、そのまま直ぐ歩いて半蔵門駅へ。帰りの半蔵門駅は北の丸公園内をぶらぶらすれば、九段下駅前で田安門に戻れる。北の丸公園から戻らないで、堀に沿ってどんどん進めば、右に英國大使館が見え、さらに、そのまま進めば、国会議事堂、日比谷公園と桜と戯れながら皇居を一周できる。

